

神田川 (拓郎バージョン)

歌：かぐや姫 詞：喜多條忠 曲：南こうせつ

F#m D E F#m
貴方は もう忘れたかしら 赤い手拭 マフラーにして

F#m
二人で行った 横町の風呂屋

D E F#m
一緒に出ようねって 言ったのに

F#m D E F#m
いつも 私が 待たされた 洗い髪が芯まで 冷えて

F#m D E F#m
小さな石鹸 カタカタ鳴った 貴方は私の 身体を抱いて

D E F#m
冷たいねって 言ったのよ

F#m E F#m E F#m
若かったあの頃 何も怖くなかった

D E F#m D E F#m
ただ貴方のやさしさが 怖かった

F#m D E F#m
貴方は もう捨てたのかしら 二十四色の クレパス買って

F#m
貴方が描いた 私の似顔絵

D E F#m
巧く描いてねって 言ったのに

F#m D E F#m
いつもちっとも 似てないの 窓の下には 神田川

F#m D E F#m
三畳一間の 小さな下宿 貴方は私の 指先見つめ

D E F#m
悲しいかいて きいたのよ

F#m E F#m E F#m
若かったあの頃 何も怖くなかった

D E F#m D E F#m D E F#m D E F#m
ただ貴方のやさしさが 怖かった ただ貴方のやさしさが 怖かった